



2025年3月期（第43期） 第2四半期（中間期）決算説明資料

代表取締役社長 清藤 勉

2024年11月28日(木)

注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、当社経営陣が現時点において入手可能な情報によって判断したものであり、不確実である情報から得られた多くの仮定や考えによって作成されております。実際の成果は、さまざまな要素によって変化するため、業績見通し、開発見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知置きください。

実際の業績に影響を与える要素には、国内および国際的な経済情勢、業界ならびに市場の状況、金利および通貨為替の変動、新製品上市の遅延、導出先企業における開発の進捗の遅れ、技術的進歩、競合他社による特許の獲得、国内外の政府による法規制の変更などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。



| Contents

- 2025年3月期（第43期）第2四半期（中間期）連結決算概要
- 2025年3月期（第43期）連結業績予想（通期）



2025年3月期（第43期） 第2四半期（中間期）連結決算概要



2025年3月期（第43期）第2四半期（中間期）連結決算概要

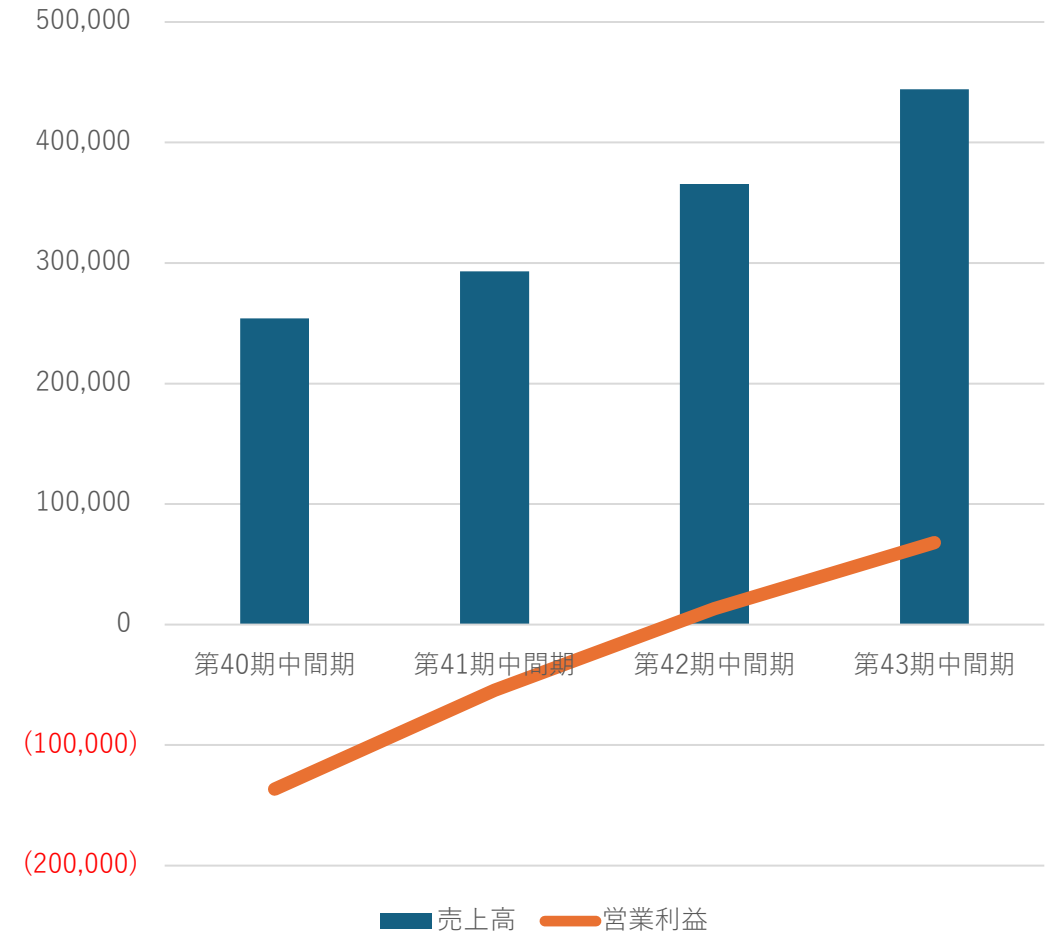
【連結業績】

単位：千円

	2024年3月期 (42期) 中間期	2025年3月期 (43期) 中間期	前期差
売上高	365,516	444,127	+78,611
営業利益	13,300	68,002	+54,702
経常利益	30,639	64,211	+33,572
親会社株主に 帰属する 中間純利益	26,861	71,512	+44,651

中間期ごとの業績推移

単位：千円



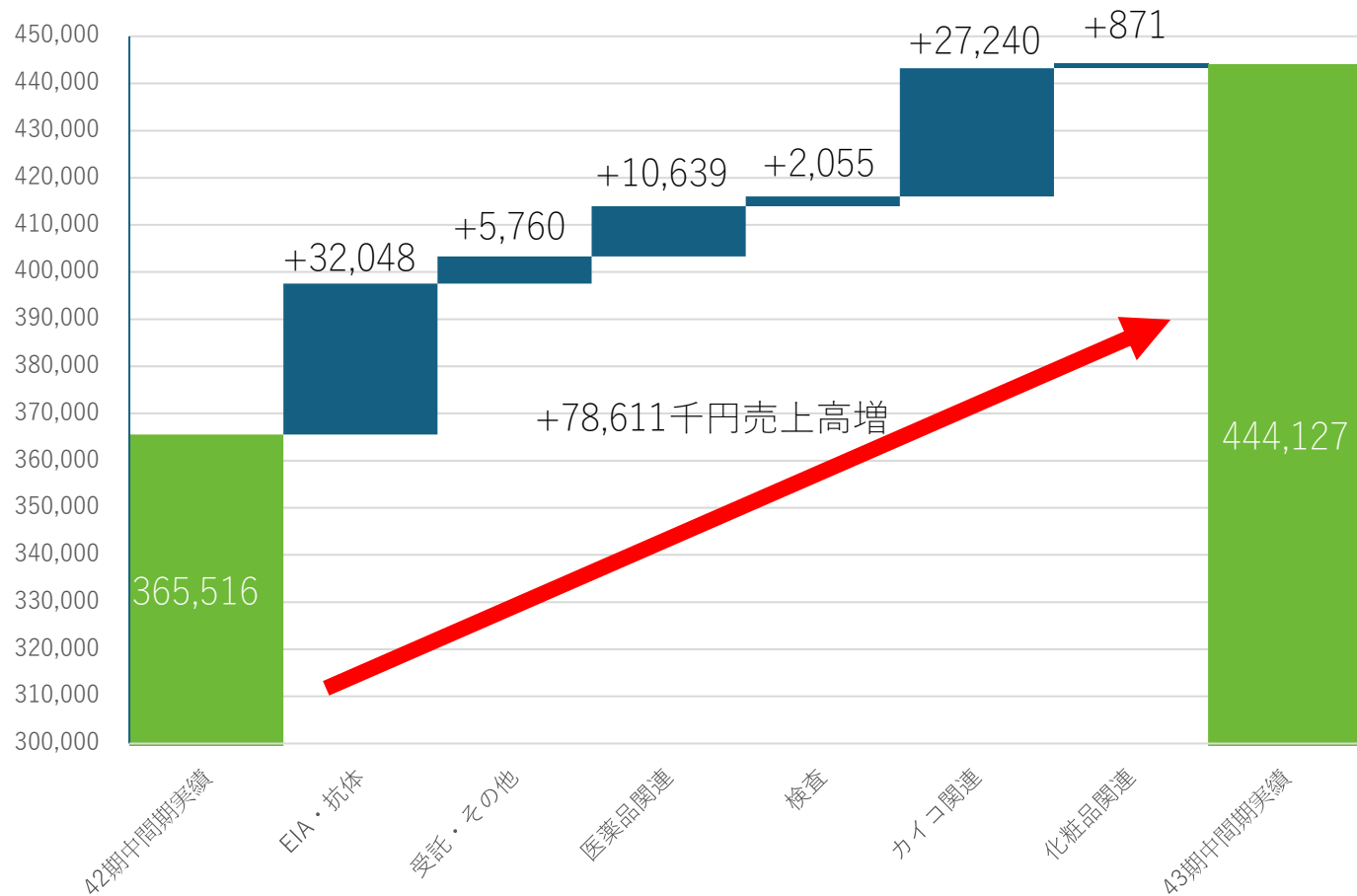


2025年3月期（第43期）第2四半期（中間期）連結決算概要

【売上高増減】

単位：千円

サービスごとの増減分析



○トピックス

【EIA・抗体】

- ・ ELISA及び抗体の販売は、順調に推移し、前年同期比で大きく**増加**。特に海外向けの販売が好調で、前年同期比で**119.7%の増加**。

【医薬品関連】

- ・ 医薬品関連の販売は、マイコプラズマ肺炎の流行や、診断薬原料の販売増加などにより、**136.5%の増加**。

【カイコ関連】

- ・ カイコ関連の販売は、ヒト型コラーゲン及びフィブロネクチンの販売が順調に推移し、前年同期比**+27,240千円**と大きく**増加**。特に303Pharmaに対するヒト型コラーゲンの売上が好調。

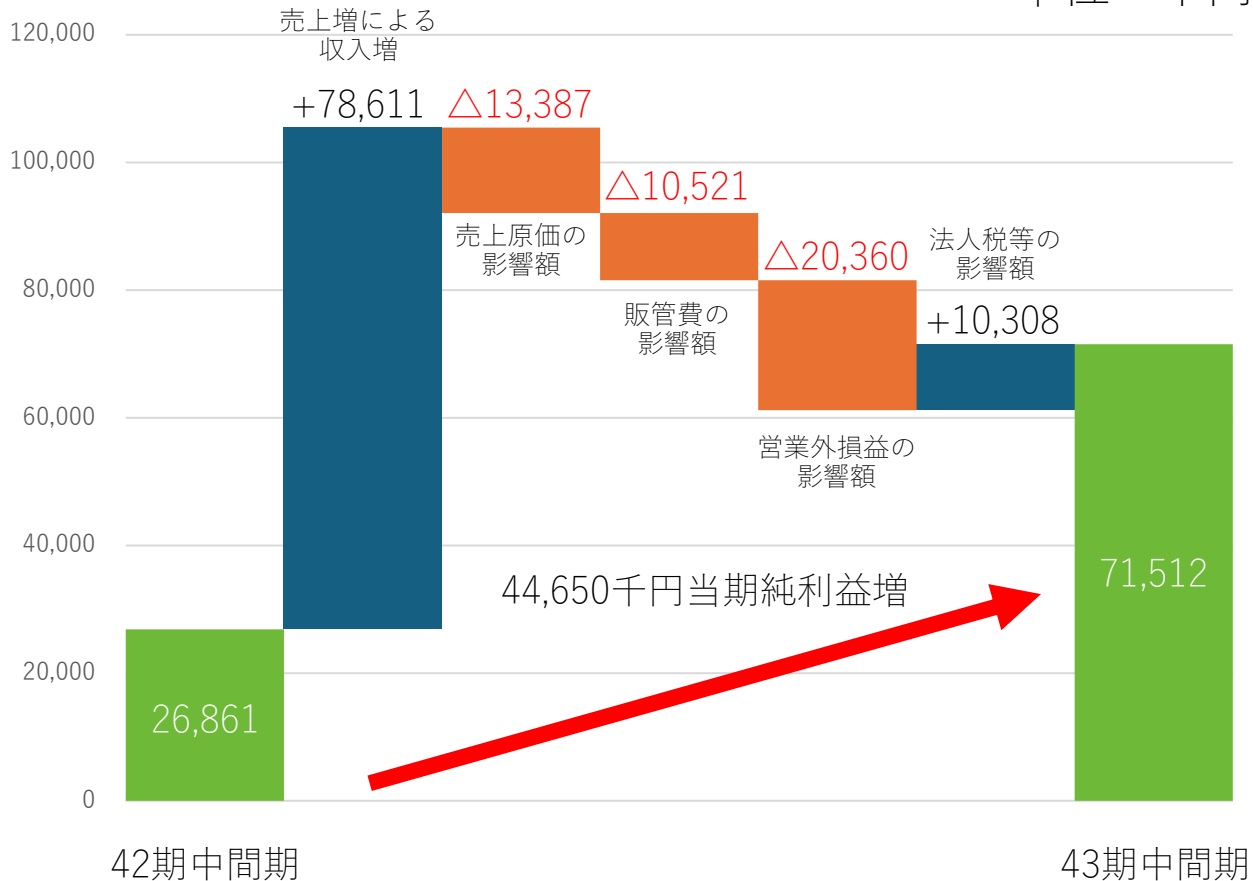


2025年3月期（第43期）第2四半期（中間期）連結決算概要

【当期純利益増減】

当期純利益の増減分析

単位：千円



【売上原価】

- ・材料費**増加** : 8,085千円
- ・労務費**増加** : 1,287千円
- ・水道光熱費**増加** : 2,476千円
- ・その他**増加** : 1,539千円

【販管費】

- ・労務費**増加** : 4,443千円
- ・研究開発費**減少** : 2,242千円
- ・秋田移転費用**増加** : 2,136千円
- ・その他**増加** : 6,184千円

【経常利益】

- ・為替差損益**減少** : 13,867千円
- ・貸倒引当金戻入額（前期）**減少** : 6,697千円
- ・その他**増加** : 204千円

【法人税等】

- ・法・住・事業税**減少** : 2,390千円
- ・法人税等調整額**増加** : 7,918千円

【報告セグメントごとの情報】

単位：千円

43期中間期	報告セグメント			前年同期比	
	抗体関連 事業	化粧品関連 事業	合計	増減額	増減率
診断試薬サービス	361,523	—	361,523	+48,447	+15.5%
TGカイコサービス	47,912	—	47,912	+27,240	+131.8%
検査サービス	31,715	—	31,715	+2,055	+6.9%
化粧品関連	—	2,977	2,977	+871	+41.4%
売上高合計	441,150	2,977	444,127	+78,611	+21.5%
セグメント利益	67,279	723	68,002	+54,702	+441.3%
セグメント利益 前年同期比	増減額	+50,900	+3,802		
	増減率	+310.8%	+123.5%		



2025年3月期（第43期）第2四半期（中間期）連結決算概要

【連結貸借対照表の概要】

単位：百万円

	2025年3月期中間期末		
		構成比 (%)	前期末比 (%)
流動資産	1,246	75.7	△1.2
（現預金）	(730)	(44.4)	△0.5
固定資産	399	24.3	+12.0
資産合計	1,645	100.0	+1.7
流動負債	262	15.9	+1.7
固定負債	46	2.8	△51.3
（借入金※長短含）	(197)	(12.0)	△16.5
負債合計	308	18.7	△12.6
純資産合計	1,336	81.3	+5.7
負債純資産合計	1,645	100.0	+1.7

【主要な資産の前期末差】

- ・ 売上債権 12,189千円の減少
- ・ 有形固定資産 31,520千円の増加
- ・ 繰延税金資産 7,918千円の増加

【主要な負債の前期末差】

- ・ 仕入債務 7,064千円の増加
- ・ 長期借入金 52,564千円の減少

【主要な純資産の前期末差】

- ・ 繰越利益剰余金 71,512千円の計上



2025年3月期（第43期）第2四半期（中間期）連結決算概要

【連結キャッシュ・フロー】

単位：千円

	2024年3月期 中間期	2025年3月期 中間期
現金及び現金同等物の 中間期末残高	566,074	665,662
営業活動による キャッシュ・フロー	7,081	76,778
投資活動による キャッシュ・フロー	△8,821	△44,161
財務活動による キャッシュ・フロー	2,996	△38,857

【主要な営業活動による
キャッシュ・フローの前年同期差】
・税金等調整前中間純利益 **+34,342**
・売上債権の回収 **+12,189**

【主要な投資活動による
キャッシュ・フローの前年同期差】
・有形固定資産の取得による支出 **△35,161**

【主要な財務活動による
キャッシュ・フローの前年同期差】
・長期借入金の返済による支出 **△41,667**

2025年3月期（第43期）
連結業績予想（通期）



2025年3月期（第43期）連結業績予想（通期）

【連結業績予想】

単位：百万円

	2024年3月期 (第42期) 実績	2025年3月期 (第43期) 予想	中間進捗率
売上高	816	925	48.0%
抗体関連事業	812	915	48.2%
化粧品関連事業	3	10	29.8%
営業利益	104	120	56.7%
抗体関連事業	107	120	55.8%
化粧品関連事業	△3	黒字化	黒字化
経常利益	125	120	53.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	186	115	61.7%

2024年5月14日公表の連結業績予想（通期）を据え置き

今後もSNS等を活用した情報戦略や人材・施設面の効率的な運用を行い、営業利益の増加を目指してまいります。

さらに、安定した収益を生み出すため、優位性の高い抗体を開発し、体外診断用医薬品領域の製品化を進め、販売に注力してまいります。